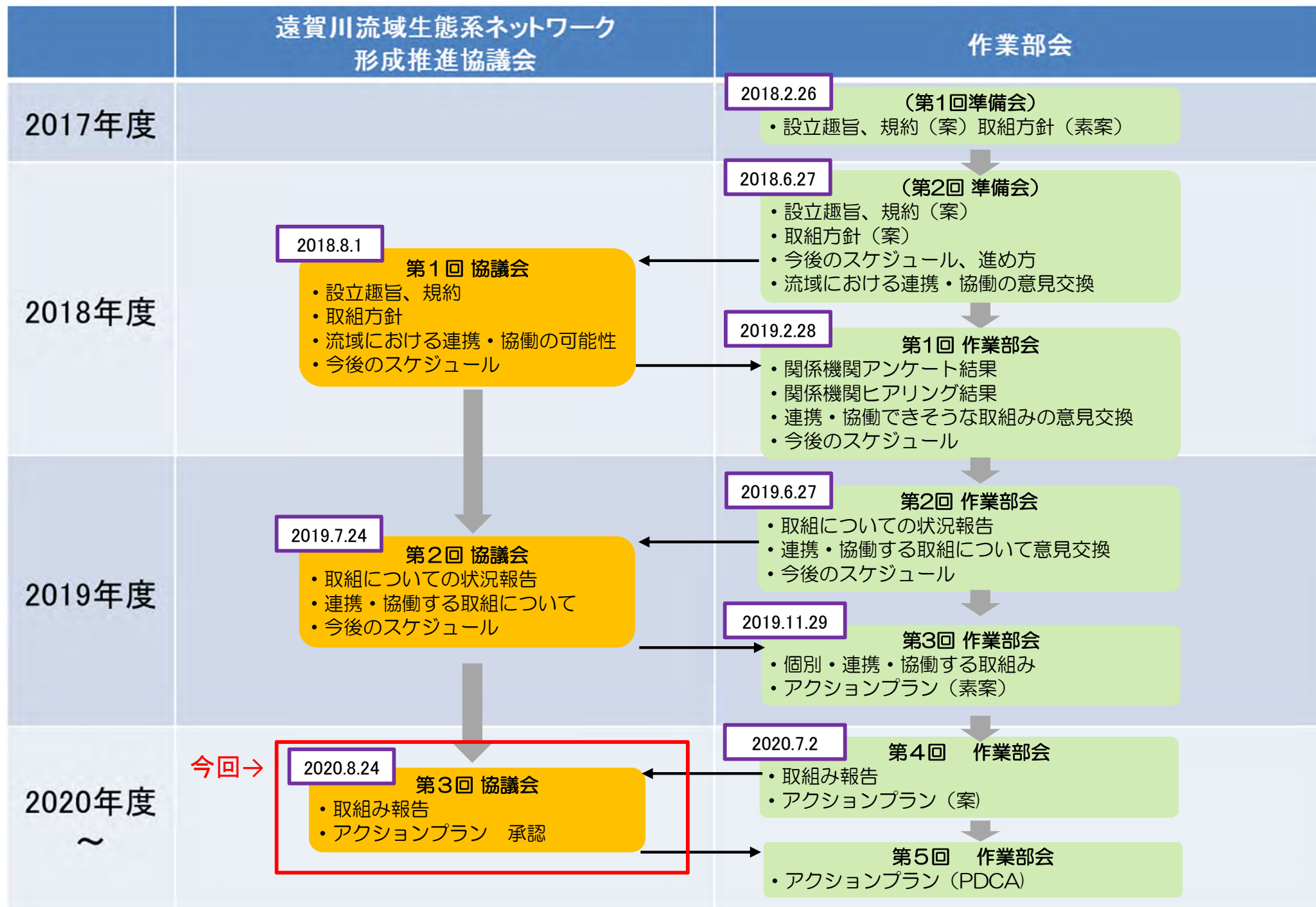


第3回 遠賀川流域生態系ネットワーク形成推進協議会

1. これまでの経緯・取組状況報告

令和 2年 8月 24日

これまでの経緯



取組状況報告:オオキンケイギク駆除

【遠賀川一斉清掃と併せたオオキンケイギク駆除】

- 遠賀川では毎年5月30日を「遠賀川ゴミゼロの日」として、「春の遠賀川一斉清掃」を実施している。
- 第1回作業部会では今後連携・協働できそうな取り組みについて意見交換し、特定外来生物オオキンケイギクの勉強会（R1.5.21）の開催、遠賀川一斉清掃とあわせた駆除に取り組むこととした。
- 令和元年度は、遠賀川一斉清掃と併せたオオキンケイギク駆除を5機関で試行し、オオキンケイギクを実際に確認した2機関で駆除した。
- また、オオキンケイギク駆除等、環境保全の取組について国交省とトヨタ自動車九州で意見交換（R2.2.18）し、今後連携していくこととした。令和2年4月～5月に計7回、トヨタ自動車九州（宮若市）宮田工場周辺でオオキンケイギクが駆除された。
- 令和2年度の遠賀川一斉清掃及びオオキンケイギク駆除は、新型コロナの影響で中止となったが、今後も遠賀川一斉清掃と併せたオオキンケイギク駆除を継続、拡大していく。



トヨタ自動車九州との意見交換
(R2.2.18)



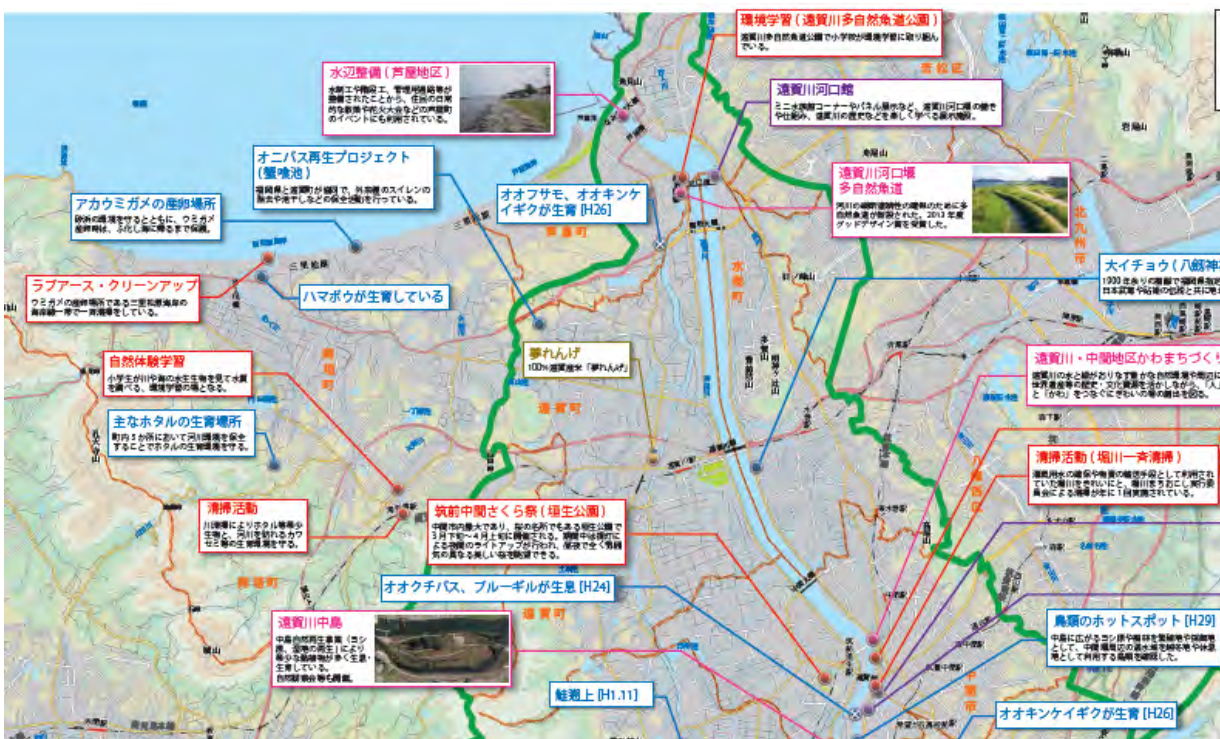
トヨタ自動車九州によるオオキンケイギク駆除状況



取組状況報告:生態系情報図

- 生態系情報図は、流域の生態系に関するホットスポット等の情報を見える化したもの。地域住民へ広くPRし、観光への活用、SNS等による情報発信により生態系ネットワークの形成の促進を図る。
- 生態系情報図には、パンフレット版（一般公開用）、Google map版（管理者用）、Google map版（一般公開用）の3種類があり、パンフレット版ver2（一般公開用）を本協議会後にHPで公表予定。Google map版（一般公開用）は、令和2年度内の公表を予定しており、アクセス方法、掲載方法について検討中である。

■生態系情報図(パンフレット版)



■情報の区分(レイヤ構成)

項目	内容
生物	希少な動植物、動植物のホットスポット(近年増加・減少傾向)。良好な生態系のシンボル拠点となる
特定外来生物	生態系に大きな悪影響を及ぼすため駆除等の取組拠点となりえる
イベント	清掃活動や環境学習等のイベントで地域住民へのアピール拠点として期待できる
活動団体	人のネットワーク、交流人口の増加や人手不足解消が期待できる
特産品	ブランド農産物、お酒等の特産品による地域活性化が期待できる
地名	鴻巣、鶴等の動植物の名前がある地名は、昔は生息していた根拠となり愛着を持った拠点となりえる
整備箇所	環境整備箇所(予定含む)は、動植物の生息場所となると同時に、水辺と陸域をつなぐネットワーク拠点となりえる

取組状況報告：水辺からはじまる生態系ネットワーク全国会議

- 平成28年度に発足した「水辺からはじまる生態系ネットワーク全国会議」は、嘉麻市を含めて、計30市町が会員となっている。
- 令和2年1月30日に、「第4回 水辺からはじまる生態系ネットワーク全国会議」が開催され、嘉麻市長が参加された。
- 参加した16自治体からは、タンチョウやコウノトリなどの地域のシンボルを活用した新たな商品開発やブランド化、水辺を活かした環境学習やエコツアーの開催など、取組を通じて、流域の幅広い関係者の連携や地域活性化の動きが具体化している旨の報告があった。

ポイント

※生態系ネットワーク形成を進める上で、地域社会との関わりを持ち、流域での多様な主体と連携・協働した取組の推進が必要。「水辺からはじまる生態系ネットワーク」を全国的に推進する上で、全国の首長が互いに情報を共有し、取組の輪を広げていくことが重要

全国会議会員（30市町）

長沼町・大崎市・坂東市・小山市・野木町・鴻巣市・
川島町・野田市・我孫子市・いすみ市・東庄町・越前市・
大垣市・**羽島市**・**一宮市**・豊岡市・米子市・境港市・
松江市・出雲市・安来市・雲南市・奥出雲町・飯南町・
鳴門市・阿南市・西予市・四万十市・嘉麻市・出水市

※**太字**・**下線部**は、新規加入市町



全国会議の様子

取組状況報告：第4回作業部会（令和2年 7月 2日）

【議 事】

1. 第4回作業部会の位置づけ
2. 取組についての状況報告
3. アクションプラン(案)について
 - ・アクションプランの内容について了承。
 - ・流域全体で連携・協働して効率的・効果的にアクションプランを進めるため、つながる・つなげる仕組みとして3つのワーキンググループ(WG)と各WGリーダーからなる「情報共有・発信・啓発活動WG」を立上げた。
4. その他（外来生物の勉強会）

■WG構成

WG名 (リーダー)	構成メンバー
情報共有・発信・啓発活動WG	遠賀川河川事務所、外来生物対策WGリーダー、自然環境WGリーダー、社会環境WGリーダー
外来生物対策WG (添田町)	環境省九州地方環境事務所、福岡県環境部、宗像・遠賀保健福祉環境事務所北九州市、直方市、中間市、岡垣町、遠賀町、香春町、添田町、大任町
自然環境WG (小竹町)	福岡県農林水産部、八幡農林事務所、飯塚農林事務所、嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所、飯塚市、宮若市、嘉麻市、小竹町、鞍手町、桂川町、福智町、赤村
社会環境WG (福岡県土整備部)	福岡県県土整備部、直方県土、北九州県土、田川県土、飯塚県土 田川市、芦屋町、水巻町、糸田町、川崎町

取組状況報告：第4回作業部会（令和2年 7月 2日）

■WG意見

WG名	意見
外来生物対策WG	<ul style="list-style-type: none">・外来生物勉強会はオオクチバスをテーマに9、10月で開催する。内容はオオクチバスの生態、生息環境、在来種への影響を予定。・外来生物の活用、取り扱いルールについて協議していく。
自然環境WG	<ul style="list-style-type: none">・今年度は新型コロナの影響でイベントが中止になっている。・次回WGで活動計画について協議予定。
社会環境WG	<ul style="list-style-type: none">・各関係機関のイベント開催内容(時期・会場)を整理し連携できないかの情報共有から始めたい。・小学校の環境学習の発表の場として上記イベントが活用できないかを検討する。



外来生物対策WG



自然環境WG



社会環境WG